



この情報紙は栃木県建設業協会がお届けしています

とちぎを楽しもう

ぶらっと

Bratto

特集 『若い力が社会資本整備や 地域防災・減災のために必要です』

- 建設業における「担い手」を考える
- 地域産業の担い手育成プロジェクト
- 未来のエンジニアへの第一歩
- 活きた授業を開講

■ 輝く女性たち
Vol.1 なでしこ隊編

■ 本当は教えたくない
女性にも人気のグルメスポット

FREE
フリーペーパー
ご自由に
お持ちください



若い力が社会資本整備や 地域防災・減災のために必要です

東日本大震災後の被災地の復興や、2020年の東京オリンピックを控え、国内の建設需要が拡大しています。一方で団塊の世代の大量退職のほか、長年の建設不況や3Kといった先入観が、若年労働者の入職率の低下や離職率の増加などを招き、技能者などの労働力が不足しているため、今後の社会資本整備や災害時の迅速な支援活動（防災・減災）に支障を来すことが懸念されています。そのため、地方建設業の担い手の要である高校生の人材育成が喫緊の課題となっています。

栃木県建設業協会では、産学官連携のもと「インターンシップ事業」「将来の建設業界を担う人材育成事業」「総合学習支援活動」などを実施するとともに、雇用の改善と安定のため、建設雇用管理研修や雇用改善推進大会を開催するなどして人材育成・技術の継承を進めています。

■建設業における「担い手」を考える ——産学官連携による「座談会」開催

栃木県建設業協会では、県内の各県立工業高校の校長先生と栃木労働局長にお集まりいただき、「建設業における次世代の担い手」について話し合う座談会を開催しました。

各校長先生から、各校の教育理念や取り組みなど有意義なお話を伺いました。

堀江労働局長からは、さまざまな職種における職業選択や定着については、給与、休日（土・日休日の確実性）、勤務時間、職場環境、屋外・屋内勤務などの条件や保護者の意見が大きく影響していることを伺いま

した。建設業については、業務の性質上、厳しい条件ではありますが、以前に比べるとかなり改善されています。平成26年6月に「担い手3法」が改正されたのを受け、職場環境がますます向上していくものと思われます。生徒のみならず保護者に対しても正しい理解を求めるなど、古いイメージの払拭に努めているところです。

宇都宮工業高等学校の池守校長からは「宇都宮工業高等学校の建築デザイン科には女子生徒が10人以上おり、環境土木科でも女子生徒が増加傾向にあること」など興味深いお話も伺えました。次世代を担う彼女たちが大いに活躍し、明るい建設業を創ってくれることを願っています。

今後も、産学官で情報交換をしながら人材確保・人材育成に努めていきます。



平成 27 年 1 月 8 日下野新聞掲載





歩行者の安全が最優先



墨出しはうまくできなかった



段取り(事前の準備)が大切だということを学びました

■未来のエンジニアへの第一歩

——「インターンシップ事業」継続中

「インターンシップ事業」は今年で12年目、栃木県教育委員会並びに栃木県高等学校工業部会など関係機関のご協力により、県内の高等学校土木・建築科等の生徒を対象に、会員企業が年間8校10学科339人を受け入れています。

事後のアンケートで、インターンシップで学んだことを質問したところ「働くことの厳しさ大切さ」を選んだ生徒が最も多く「あいさつや言葉遣いの大切さ」「人間関係の重要性」「学校と社会の違い」と続きました。仕事を選ぶときに重視することの問いには「高い収入」や

「自分の適性や興味にあった仕事」との回答が多い結果でした。

一方、事前に学校で指導していただきたいことを受け入れ企業に質問したところ、「あいさつやマナー、一般的な礼儀作法」が最も多い結果となりました。

今後も、生徒の皆さんに建設会社や建設現場での直接的な就業体験の場を提供し、実務的な知識や技能・技術や考え方を学んでいただくことにより、学習・就業意欲が醸成され、後に建設業の道に進んでくれること、更には後世に技術を伝承しながら進化していくことを願っています。

■地域産業の担い手育成プロジェクト

——「将来の建設業界を担う人材育成事業」実施

将来の建設業界を担う人材育成の一環として、国土交通省（建設業人材確保・育成モデル事業）と文部科学省（地域産業の担い手育成プロジェクト事業建設分野）の採択を受けて、平成20年度から平成23年度の3年間の取り組みに対し、更なる担い手育成の深化を図るため、栃木県教育委員会と連携して「将来の建設業界を担う人材育成事業」に取り組んでおります。

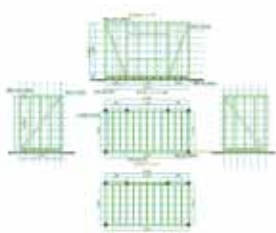
インターンシップだけでは学べない技術指導や実践体験の場を提供するとともに、高等学校と建設会社の連携方法や学科の特色に応じた教育課程の編成などを検討する場にもなっています。

【主な授業内容】

- ・アスファルト舗装の施工技術の習得
- ・土木科教員の指導力向上
- ・2級建築大工技能検定試験の実技課題の製作
- ・木造軸組建物の製作と起震装置による耐震実験
- ・ポケットパーク建設実習
- ・伝統技法（銅版葺き）の習得
- ・災害時対応かまどベンチの製作 等々

木造軸組建物の製作実習

実習風景



①JW-CADによるカットモデルの設計



②木材を墨付け加工する



③土台を組む



④柱を立て、梁を入れる



⑤筋かいを入れ、水平を出した後に間柱を入れ、貫を入れる。その後、天井を組み上げる



⑥窓を入れる箇所に、窓台、窓まぐさ、間柱を入れ、軸組部分の完成



⑦天井仕上材を張る



⑧床組の上に床下地、床仕上材を貼る



⑨内壁を貼る



⑩断熱材を貼る



⑪外壁材（サイディング）の取り付けを行う



⑫内外装実習ブース完成

■活きた授業を開講

——「総合学習支援活動」展開中

建設業協会青年経営者連合会では、小学生や保護者の皆様に社会資本整備の重要性や建設業の必要性とその役割について正しくご理解いただくため、発注官庁に頼りきりではなく、自分たち自らが適切な情報発信をしようという信念のもと、青年経営者による一歩踏み込んだ形での地域貢献活動に取り組んでいます。

その一つとして、小学生や保護者の皆様・教育関係者を対象に「総合学習支援活動」を展開しています。

「公共事業はどうして必要なのか？」

「通学路はどのように作られるのか？」

「視聴覚障害のある皆様が安全に利用できる道路はどのように作られるのか？」

「自然災害の被害を最小限に抑えるための仕事とは？」

「建設業の災害時における貢献度（防災・減災への対応）と必要性とは？」

「建設業と世界一の建設技術の必要性とは？」

などを、座学や施工体験、試乗体験などの授業を通して伝えていきます。

【主な授業内容】

- 学校の耐震工事については、模型を使って耐震のメカニズムを体験してもらいます。
- 視覚障害者用ブロックの必要性については、校内に模擬歩道を作り、目隠しをして歩いてもらいます。
- 施工体験については、私たちと小学生が協同作業により校内にビオトープ（生物が生き続けられるような自然池）などを作ります。

どの授業にも瞳を輝かせ真剣に取り組んでくれた小学生の皆様を頼もしく思います。

今後も活きた授業を展開していきます。



「バレンタインパトロール」の実施



国において女性の活躍の場が求められる昨今、建設業労働災害防止協会栃木県支部では、労働災害防止を促進する上で女性の役割が大きいものと考え、建設業に勤める女性社員の方々に組織する県内初の「なでしこ隊」を立ち上げ、様々な活動を計画いたしました。



なでしこ隊は、愛称として広く親しんでいただくことを願い名付けたもので、正式には個々の隊員を「安全衛生促進員」、チーム名は「女性応援隊」と称し、作業所における快適な職場環境の形成を目指す上で、女性の温かい気配りや心配りによる視点と感性を期待しています。

安全衛生活動を通し、創意工夫を凝らしながら、努力される建設従事者の方々を激励す



ることを趣旨とし、参加される女性の方々には、活動を通じて得た貴重な体験・知識等を活かし、安全衛生を担う人材として指導的役割を果たしていただくこととなります。

今日まで、研修を受講した全隊員により具体的な活動要領等を検討してまいりましたが、2月12日に「バレンタインパトロール」として活動をスタートしました。各現場で安全衛生指導をするとともに、働く皆様の労をねぎらい、一人ひとりに「バレンタインチョコレート」が手渡されました。



建設業労働災害防止協会栃木県支部
理事兼事務局長
橋爪良行

当支部では、各分会から選出された9人で女性応援隊、愛称「なでしこ隊」を発足させ、2月12日に実施したバレンタインパトロールを契機に、今後、女性ならではの感性と視点を活用すべく様々な安全衛生活動を展開してまいります。

創立50周年記念 建設業労働災害防止協会栃木県支部安全衛生大会
女性による安全衛生活動宣言

私たち「安全衛生促進員」は、創立五十周年の記念すべき年に、作業所における快適な職場環境の形成を目指す上で、女性の感性に基づく新たな安全衛生活動として、次の活動方針のもと、スタートすることとなりました。

一 私たちの活動は、優れた安全衛生活動やユニークな対策について着目し、労をねぎらうことを第一とし、建設産業で働くことの誇りと労働災害防止に対する自覚を促すものとし、

一 女性の温かい心配りや気付きの観点から建設作業所をパトロールし、生命や健康を害すると思われる働く人の行動や衛生な状態について点検し、大切な人の悲しみを生む結果とならないよう、心を込めて話すことを心がけるものとし、

一 支部・分会における大会・セミナー等において、活動発表、安全衛生に関する啓発指導を行い、直接作業に従事する方々に対して労働災害防止意識の高揚を図るものとし、

一 参加する女性は、同活動を通じて得た貴重な体験・知識等を、所属企業の労働災害防止を担う人材となるべく努力し、将来に亘って指導的役割をも果たすべく、研鑽努力に励むものとし、

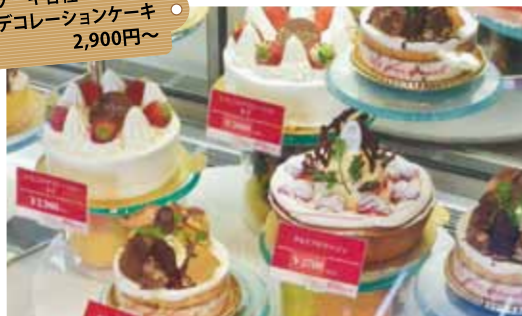
また、活動目標として

「重篤な職業性・疾病ゼロ」を目指して、「温かい心配りと思いやり、築く職場の快適環境」をスローガンに、委嘱を受けた私たち促進員が力を合わせ、現場で働く方々の励みとなるべく、無事を祈る家族の幸せのために、安全衛生活動を促進することを誓い、ここに宣言致します。

平成二十六年九月八日

建設業労働災害防止協会栃木県支部 「なでしこ隊」

ケーキ各種 263円～
デコレーションケーキ
2,900円～



パティスリー キンセイドウ
Patisserie KINSEIDO

住 那須塩原市緑1-59-123 営 9:00～20:00
TEL 0287-37-6622 休 月曜日



コルネ・シュークリーム・ロールケーキ・フルーツたっぷりのケーキ・焼菓子・季節ごとに変わる商品など、盛りだくさんの品揃えで、いつも店内は混み合ってます。人気のコルネはすぐ売り切れてしまうので、早い時間に買いに行ったほうがいいでしょう。



つけそば+
ミニカレー
1,160円

食事処 和楽庵

住 大田原市佐久山3544-5 営 11:00～14:00
TEL 090-6306-5174 17:00～22:00 (LO 21:00)
休 火曜日の夜・水曜日



店を切り盛りするのは建設会社役員だった白井さんと学校給食の調理師をしていた妻の初枝さん。一押しは田舎そばの味にひかれて通い詰める常連客も多いです。また、和・洋・中のバラエティーに富んだメニューも魅力です。

道の駅 湧水の郷しおや

**農村レストラン
そば処かみざくら**

住 塩谷郡塩谷町大字船生3733-1
(道の駅湧水の郷しおや内)
TEL 0287-47-2551
営 11:00～15:00
(冬季期間は、閉店時間が異なります)
休 第1・3火曜日、年末年始

そばセット
(ミニかき揚げ丼)
1,300円



道の駅湧水の郷しおやにある農村レストランそば処かみざくらは地元産のそば粉と尚仁沢の名水で作られたおそばが絶品です。タイミングが合えば、店内入口でそばを打つ様子を見られるかも。店長おすすめの逸品はそばセット(ミニかき揚げ丼)1,300円。尚仁沢の名水で作られたおそばが絶品なのはもちろん、サクサクのかき揚げが乗った丼もおいしいです。お料理がおいしいのはもちろんですが、店長さんをはじめ、スタッフの皆さんの家庭的な雰囲気にも癒されます。

地元にも根付く 栃建協

本当は教えたくない女性



タラバガニ天重
1,900円

タラバガニ天重のほか、
寿司や懐石コースも絶品!!



㈱館林工業
館林貴之さん

ごちそうや 江戸ッ子

住 大田原市蛭田1554
TEL 0287-98-3478
営 11:30～13:30
17:00～22:00 (LO 21:30)
休 火曜日(祝日は営業、翌日休み)

店主と料理長親子の作るコラボ料理が人気です。おすすめの毎月変わる寿司懐石コース(3,240円～要予約)は、前菜、お寿司、揚げ物、デザートが付いています。ランチタイムは、寿司ランチ(サラダ・みそ汁・茶碗蒸し付き・1,080円)、江戸ッ子御膳(2,160円)、江戸前にぎり(1,000円～)、チラシ(1,080円～)など。ここでしか食べられない茶碗蒸し(海苔あん・モツアレラチーズ・ズワイガニ・各540円～)やタラバガニ天重(1,900円)などもおすすめです。



道の駅 やいた

農村レストラン つつじ亭

住 矢板市矢板114-1(道の駅やいた内)
TEL 0287-40-0977 営 11:00～16:00
休 道の駅やいたのHPにてご確認ください

和豚もちぶた
とんかつ定食
1,100円



道の駅やいた内にある農村レストランつつじ亭。地元大谷建設㈱の大谷社長も駆けつけてくださいました!大のとんかつ好き!という大谷社長。さっそく和豚もちぶたとんかつ定食(1,100円)を注文。ぶたの旨味あふれるとんかつはとてもおいしい!と箸が止まらない大谷社長でした。



会員行きつけの にも人気のグルメスポット



いしがきかりー
(ミニサラダ付き)
1,200円

JOZO CAFE 雪月花 by harukomaya

住 那須郡那珂川町馬頭116-9 (那珂川町馬頭広重美術館併設)

TEL 080-4350-8502

営 11:00~16:00

ランチタイム 11:45~14:00 (平日)・11:30~15:00 (土日祝日)

※お食事は、ランチタイムのみです

休 美術館閉館日 (1月~3月は土日祝日のみ営業)

URL <http://jozocafe.com>
https://facebook.com/jozo_cafe



那珂川町馬頭広重美術館に併設されているこのお店は、町内にある老舗味噌醸造元「はるこま屋」が営業するカフェです。メニューには、那珂川町太郎在来種の蕎麦粉で打った八溝蕎麦のほか、石垣牛のカレーやこだわりの焙煎珈琲が楽しめます。建築家の隈健吾氏が設計した“自然と融和する空間”の中で、珈琲やお食事、お買い物を楽しんではいかがでしょうか。

お肌すべすべ 日本三大美肌の湯、道の駅きつれがわ内の温泉にどうぞ！足湯もあるよ！温まった体に冷えたアイスは最高です!!

佐藤建設工業(株)
佐藤俊之さん



生いちごミルク
(シングル) 290円

道の駅きつれがわ

アイス工房 きつれがわ

住 さくら市喜連川4145-10
(道の駅きつれがわ 総合交流ターミナル内)

TEL 028-686-0077 **営** 10:00~17:00

休 第4月曜日 (温泉休館日)



道の駅きつれがわのおすすめは何といっても日本三大美肌の湯と言われている喜連川温泉！そしてお風呂上がりには冷たいジェラートはいかがでしょう？アイス工房きつれがわでは、季節限定メニューと通常メニューがあり、シングルサイズ290円、ダブルサイズ340円で提供されています。おすすめは季節限定メニュー。5月までの限定メニューは地元喜連川の苺をたっぷり使用した生いちごミルク。甘味の一部にトレハロースを使用しているので、すっきりとした味わいです。季節限定メニューはシングルのみとなります。



桜のジェラート
(シングル) 300円



ブルーベリージェラート
(シングル) 300円

道の駅ばとう

アイス工房 武茂の郷

住 那須郡那珂川町北向田179-3 (道の駅ばとう 馬頭観光センター内)

TEL 0287-92-0061

営 9:00~18:00 (4月~10月15日)

9:00~17:00 (10月16日~3月)

休 無休 (元日・2日は休業)



鈴木建設(株)
鈴木雅仁さん

今春4月10日にリニューアルオープンした“道の駅ばとう”に併設されている“アイス工房 武茂の郷”。地元農家直送の果物や新鮮野菜を使用した季節限定ジェラートなど、常時20種類のメニューが取り揃えられています。シングルは300円、2種類選べるダブルは350円です。いずれもコーンかカップが選べます。



TV番組で紹介されて以来、一時は手に入らないほどの大人気となった『いしがきかりー』。稀少豆“バナマゲイシャ”のコーヒー (650円) も一飲の価値あり。

鶏と野菜の 黒酢定食 950円



益子珈琲 那須烏山店

住 那須烏山市上境393-1

TEL 0287-82-7028

営 7:00~23:00 (7:00~11:00はモーニングメニュー)

休 無休



今年3月1日にオープンしたばかりの「益子珈琲 那須烏山店」。益子焼の器でいただくハンドドリップ珈琲や、キャラメルやハニーミルクのカフェオレもあります。お食事は、カラダにやさしい野菜たっぷりの定食メニューのほか、見た目も豪華なサンドイッチやデザートメニューも充実。落ち着いた雰囲気の中で、コーヒーやお食事をお楽しみください。

建設業は 若い力を 求めています



建設工事のご相談は、お近くの建設業協会各支部にお気軽にお問い合わせください。



 一般社団法人 栃木県建設業協会

〒321-0933 栃木県宇都宮市築瀬町1958-1

TEL.028-639-2611(代) FAX.028-639-2985 URL <http://www.tochiken.or.jp/>

- 宇都宮支部 / TEL.028-636-5221
- 鹿沼支部 / TEL.0289-65-2020
- 日光支部 / TEL.0288-54-0140
- 芳賀支部 / TEL.0285-82-2051
- 下都賀支部 / TEL.0282-24-5420

- 塩谷支部 / TEL.0287-43-0142
- 那須支部 / TEL.0287-22-2124
- 烏山支部 / TEL.0287-82-3161
- 安蘇支部 / TEL.0283-24-3838
- 足利支部 / TEL.0284-71-0044